## 1. 第34回帆船日本丸マスターズゴルフ大会後記

桜の盛りも過ぎ、新緑の香りが爽やかな風に漂う、2016 年 4 月 18 日月曜日に、第 34 回日本丸マスターズゴルフ大会が、駿河湾を望み、愛鷹山に抱かれた伸びやかなコースと評判の富士エースゴルフ倶楽部で、3 組 12 名の団員の参加で開催されました。



の中でスタートホールのティーショットが上手く いくように念じて、今日のスコアの良いことを祈 っていました。

快晴とは言えないまでもまずまずの天候に恵まれ、御殿場の朝9時のスタートはさほど寒くなく、全員が身体の動きも滑らかに、大きなスイングで思い切ってドライバーショットを降り抜きました。これは、1番ホールは右に曲げて崖に落としても、ノーペナルティでドロップが可能とのローカルルールの所以で、多くのプレーヤーが右の崖に堂々と落としてスタートして行きました。(後からスコアを見たら、このスタートホールはボギーが人だけで、あとの11人はすべてダブルボギー以上と散々な結果でした。)

この富士エースゴルフ倶楽部の難しさはなんと言っても、砲台グリーンにあります。また、何とかグリーンに乗せても、微妙なアンジュレーションと芝の向きでなかなかカップに届きません。グリーン近くまで行っても、行ったりきたり、強のパットはグリーンから転げ落ち、3パット、4パットは当たり前の世界です。芝は富士山からすが、肝心の富士山は見えません。かろうじて見える駿河湾の景色を頼りに富士山の位置を予想する。あちらこちらのグリーン上で悲鳴が聞こえます。

さらに、この日は強風が吹き荒れ、打ち下ろしのホールではボールが風にあおられて、とんでもない方向に行ってしまうことや、アゲンストの風でのショットは、思ったように飛ばず池の中に落ちることも当たり前でした。

そんな中でも、優勝の常連はさすがで、ドライバーショットからセカンドショットを無難に切り抜け、グリーン上も同伴プレーヤーがパットに苦戦して悲鳴を上げる中でも、淡々と、粛々とホールアウトしていきました。

ダブルペリア方式のルールとはいえ、やはり、 風とグリーンに打ち勝った人は強く、優勝は前半 のハーフを2連続ダブルボギーでスタートしなが らも、その後を6連続パーでまとめたベストグロ スの稲垣さん、第2位はハンデホールを完全に読 みきり、合理的なプレーをした 佐藤さん、第 3 位は合計 9 つの パーを取ったデフェンディング チャンピオンの長崎さんと、至 極順当な 3 強が上位を占める結 果となりました。



順位 氏 Out In GRS HDCP NET 孟 44 41 85 9.6 75.4 BG 優 勝 稲垣 準優勝 佐藤 精吾 49 50 99 22.8 76.2 第 3 位 長崎 浩一 42 44 86 9.6 76.4 NP2 第4位 松尾 英士 48 47 95 18.0 77.0 NP 第5位 植木 孝典 53 46 99 21.6 77.4 NP 第6位 野本 秀雄 52 53 105 27.6 77.4 第7位 石井 邦雄 56 44 100 21.6 78.4 第8位 伊藤 隆輔 66 49 115 32.4 82.6 第9位 川島 通明 62 56 118 34.8 83.2 第10位 新木 邦男 62 64 126 37.2 88.8 第11位 鶴野 正樹 64 59 123 31.2 91.8 BB 第12位 山路 永司 64 64 128 33.6 94.4

次回は、この常連組を脅かす新人が現れてくれることを期待しながら、一路定宿の「時の栖」に向かいました。

御殿場の癒しの場で、露天風呂や豪華な食事が楽しめる「時の栖」では、前回もお世話になった見目麗しき女性職員のお出迎えを受けた後、大浴場で汗とホコリを流し、御殿場高原ビールの醸造所が隣接するグランダイニングに向かいました。ここでは、ゴルフの話はほとんどなく、普段の練習時の集中力を活かし、飲むことと、食べることに熱中することになります。これも、恒例の豪快

スソチ合にダし、リーの、のまを、りらうに類



の地ビールを次から次にお代わりをしていきます。 最初の一杯は、香りが良いとか、苦味が利いているとか、フルーティだとか言っていますが、その内そんな声よりも、追加オーダーの声ばかりが響くようになり、左ではウイスキーのロックが、右では焼酎の水割りが、前では赤ワインのグラスが飛び交うようになり、フィリピンバンドの心地よい歌にも酔いしれて、いつものように大宴会はめでたくお開きとなりました。

次回は「時の栖」の名物である「イルミネーション」が楽しめる 10 月 31 日(月)に行うことになっております。ゴルフをしない方でも、温泉と、目の前の富士山と、イルミネーションと、地ビールと特産品を楽しみたい方の参加をお待ちしています。それにしても、ゴルフのグリーンフィーは驚くほどリーゾナブル、宿泊費は1泊2食でしこたま飲んで税込み1万円丁度とは、まったく安い!と思いませんか?以上、T1石井でした。